



自殺対策に関する革新的研究推進プログラム (旧：革新的自殺研究推進プログラム) 自殺対策推進レアルール（令和7年度委託研究成果報告会）

領域1：こども・若者に対する支援プログラムの構築・実践

領域2：自殺ハイリスク群に対する支援プログラムの構築・実践

領域3：デジタル関連技術（AI, IoT）やビッグデータを活用した自殺対策プログラムの構築・実践

2026年8月31日(月) 13時30分～17時00分

直近の所属・職名を記載

時間	内容	研究期間 (年度)	研究代表者等（敬称略）
13：30	開会の挨拶		いのち支える自殺対策推進センター 代表理事 / 清水 康之
	厚生労働省挨拶		厚生労働省（予定）
13：45 14：15	課題1-1 簡易コンタクト法を併用した心理教育アプリは 大学生と大学のつながり感を高めるか？	R7～R9	山口大学 大学院 医学系研究科 高次脳機能病態学講座 精神科神経科 准教授 / 松原 敏郎
14：15 14：45	課題2-1 心理的苦痛の変動様式に着目した自殺関連行動に 対する短期介入プログラムの開発研究	R7～R9	筑波大学 医学医療系 特任講師 / 翠川 晴彦
14：45 15：15	課題2-2 労働者の自殺行動を予測する バイオマーカーの探索的コホート研究	R7～R9	産業医科大学 医学部公衆衛生学教室 教授 / 中田 光紀
15：15 15：30	15分休憩		
15：30 16：00	課題3-1 生態学的瞬間評価法を利用した 自殺リスクの推定と警告の発出	R7～R9	信州大学 人文学部 准教授 / 松本 昇
16：00 16：30	課題3-2 日本のマンガ・アニメにおける安全な 自殺表現の評価基準の作成と心理的影響の検証	R7～R9	北星学園 北星学園大学 社会福祉学部心理学科 准教授 / 高橋 あすみ
16：30 16：55	全体討議（25分）		
16：55	閉会の挨拶、閉会		いのち支える自殺対策推進センター 調査研究推進部 部長 / 小牧 奈津子

※課題番号の頭数字は領域を、後ろの数字は各領域内での番号をそれぞれ示しています。
(例：「課題2-1」は、領域2における1番目の課題)